
協力機関、協力者

(カッコ内は提供を受けた写真等の名称)

順不同

御菓子司 さざ波

勝間屋

関西電力送配電株式会社

高野山観光協会

高野山寺領森林組合

高野山真言宗 総本山金剛峯寺

高野山大学図書館 (第4章写真「金剛頂経」「大日経疏」)

高野山大師堂

公益財団法人高野山文化財保存会 高野山霊宝館 (第4章写真「弘法大師坐像(萬日大師像)」、
第5章写真「孔雀明王像」「阿弥陀聖衆来迎図」)

高野町商工会

高野町農業委員会

高野郵便局

真言宗布教研究所 (第6章『布教紙芝居お大師様 弘法大師一代記』)

南海電気鉄道 高野山駅

西位牌製造所

女人高野日本遺産協議会 (第6章写真「高野山不動坂口女人堂」「慈尊院多宝塔」「天野山金剛寺三
尊像」「室生寺五重塔」)

橋本周辺広域ごみ処理場 (エコライフ紀北)

麩善

無量光院

和歌山県立自然博物館 (第1章写真「コウヤカンアオイ」「コウヤボウキ」「コウヤワラビ」「イノ
シシ」「ホンドキツネ」「ニホンザル」「タカハヤ」「カワムツ」「カブトム
シ」「ミヤマクワガタ」「スジクワガタ」)

石上 昌平

井阪 祥春

上田 静可

岡 佳代 (第2章挿し絵「訪問診療、訪問看護」、第4章挿し絵「養蚕」)

櫻井 隆一

新谷英一郎

田和 新吉

西田 安則 (第1章写真「コウヤミズキ」「コウヤノマンネングサ」「コウヤコケシノブ」「コウヤ
ハンショウヅル」「ムササビ」「モモンガ」「アナグマ」「ニホンジカ」「ニホンカモシ
カ」「ホンドリス」「イチリンソウ」「アヤメ」「カザグルマ」「シソバタツナミソウ」
「カインアンサラサドウダン」「ノコンギク」「センブリ」「ツルリンドウ」「シコクフク
ジュソウ」)

西辻 政親

林 育造 (第1章写真「ブッポウソウ」「コノハズク」)

参考図書等

『紀伊続風土記』(仁井田好古)

『紀伊国名所図会』(高市志友)

基盤地図情報(国土地理院)

高野町教育要覧

高野町広報

高野町固定資産税概要調書

『高野町史 近現代年表』(高野町)

『高野町史』史料編(高野町)

『高野町史』民俗編(高野町)

『高野町の昔と今』(高野町史別巻 高野町)

高野町森林整備計画

高野町ホームページ

高野町役場資料

「高野領筒香三ヶ村立合朱引扣絵図」(第5章絵図 上筒香区有文書/『高野町の昔と今』より)

『高野町歴史的風致維持向上計画』(高野町)

国勢調査

国土地理院地図

森林の有する多面的機能について(林野庁)

『第4次高野町長期総合計画2019』(高野町)

地図で見る統計(j S T A T MAP)

農林業センサス(農林水産省)

『はじめての「霊場高野山の植物・動物」入門』(亀岡弘昭)

林野庁ホームページ

霊宝館だより(高野山霊宝館)

『和歌山県ふるさと教育副読本「わかやま発見」』(和歌山県教育委員会)

『わたしたちの高野町』2004(平成16)年改訂版(高野町)

編集委員

森下 英男(高野町教育委員会教育長)

林 克美(伊都振興局)

岡 佳代(花坂小学校教頭)

岡田 豊(高野山小学校教頭)

藪田 周平(高野山小学校教諭)

中岡 滉(高野山中学校教諭)

大谷 智士(高野町教育委員会)

飯野 尚子(高野町教育委員会)

坂上 文孝(高野町教育委員会)

高野町の歌

佐藤 春夫 作詞
信時 潔 作曲

♩=92
こころをこめて



一、こ 一 れ ぞん み や ま の み や こ な る
二、こ れ さ ん ぼ や ま の み や こ の と て
三、は す は ち よ し う の み や こ の う え
四、き 一 ま せ ち し き を く ま ん き み



ひ じ り が ふ か き こ こ ろ よ り
う き よ の の ち かり を こ お く よ き り
は き な に の も し み じん に つ お き ゆ き け
き ま せ し ぜ ん に よ わ ん き み



は や く ひ ら け て さ か え こ し
お し や し え の の な が こ こ ろ の お の か ず か れ し
し き ま せ し な し が め ー に ー あ か ざ ん き ば
き 一 い の う こ う や と を き み み ず 一 や
さ 一 ん の の た の ま ち び は 一 と 一 き き み ら 一 一 り
よ こ う の の ま ち び は 一 と 一 き き み ら 一 一 つ



き 一 い の う こ う や と を き み み ず 一 や
さ 一 ん の の た の ま ち び は 一 と 一 き き み ら 一 一 り
よ こ う の の ま ち び は 一 と 一 き き み ら 一 一 つ

高野町の歌

一、これぞ深山の都なる
聖が深き心より
早く開けて栄へ来し
紀伊の高野を君見ずや

二、これ三宝の都として
うき世の塵を遠く避け
教の心おのづから
山上の気と清らなる

三、蓮八葉の嶺の上
花にもみじに月雪に
四時のながめの尽きざれば
四方の旅人集ふめり

四、来ませ知識を掬まん君
来ませ自然に酔はん君
来ませ詩情に飽かん君
高野の町は君を待つ

一九四九年(昭和二十四年)制定

わたしたちの高野町

昭和44年7月20日	初 版 発 行
昭和53年4月1日	改 訂 版 発 行
平成2年4月1日	改 訂 版 発 行
平成16年9月1日	改 訂 版 発 行
令和4年4月1日	改 訂 版 発 行

編 集	高 野 町 教 育 委 員 会
	ふるさと教育副読本編集委員会
発行者	高 野 町 教 育 委 員 会
題 字	高 野 町 長 平 野 嘉 也
印刷所	大 阪 書 籍 印 刷 株 式 会 社

発行所	和 歌 山 県 伊 都 郡 高 野 町
	高 野 町 教 育 委 員 会